

## 文化財関係研修の実施

### 発掘技術者研修「遺跡保存整備課程」

11月23日から12月12日の日程で表記の研修をおこないました。参加者は例年よりすこし少なめの12名でした。この課程は、遺跡を整備するときに必要な基本的な考え方から、設計・積算にいたる専門的な知識・技術の習得を目的としています。遺跡(そこから)発掘(何が判り)整備計画(それをどのように)整備施工(して)管理・活用(人に判ってもらおうとするのか)を旨とした研修内容です。講義内容は、遺跡整備関連諸分野と整備事例です。設計実習は、各自が地域で抱える遺跡整備の課題を持参し、受講の成果を踏まえ、参考図書にあたりながら自ら考え、独創的な図面として具現していく作業です。「久々に充実した1カ月だった」との研修生の感想文には、講師陣もとても勇気づけられました。



設計実習風景